

熊本駅白川口（東口）駅前広場 整備事業について

目次

1. 現状の白川口駅前広場について《暫定形》
2. 将来の白川口駅前広場について《完成形》

平成29年2月6日（月）

熊本市 熊本駅周辺整備事務所

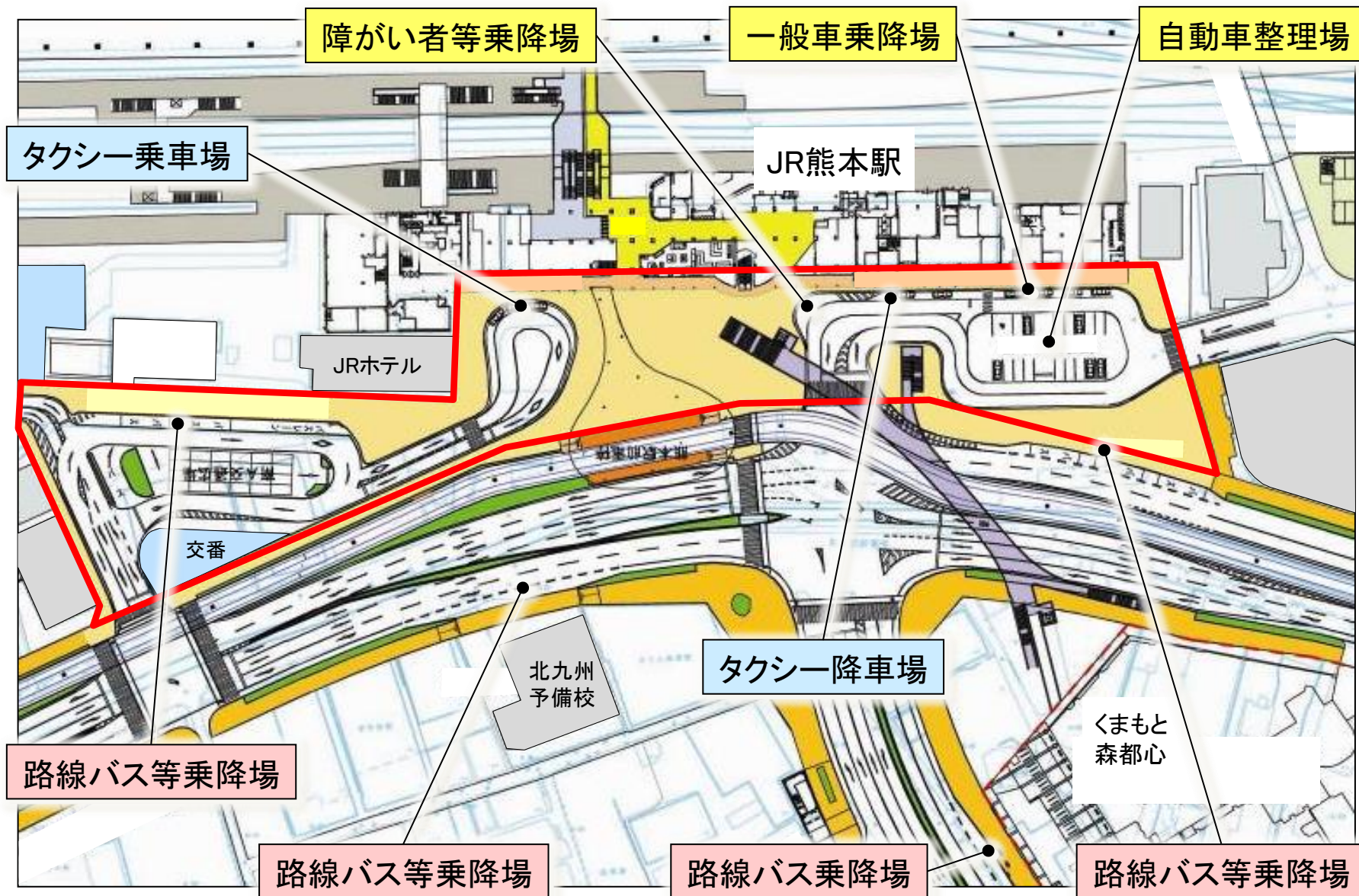




1. 現状の白川口駅前広場について 《暫定形》



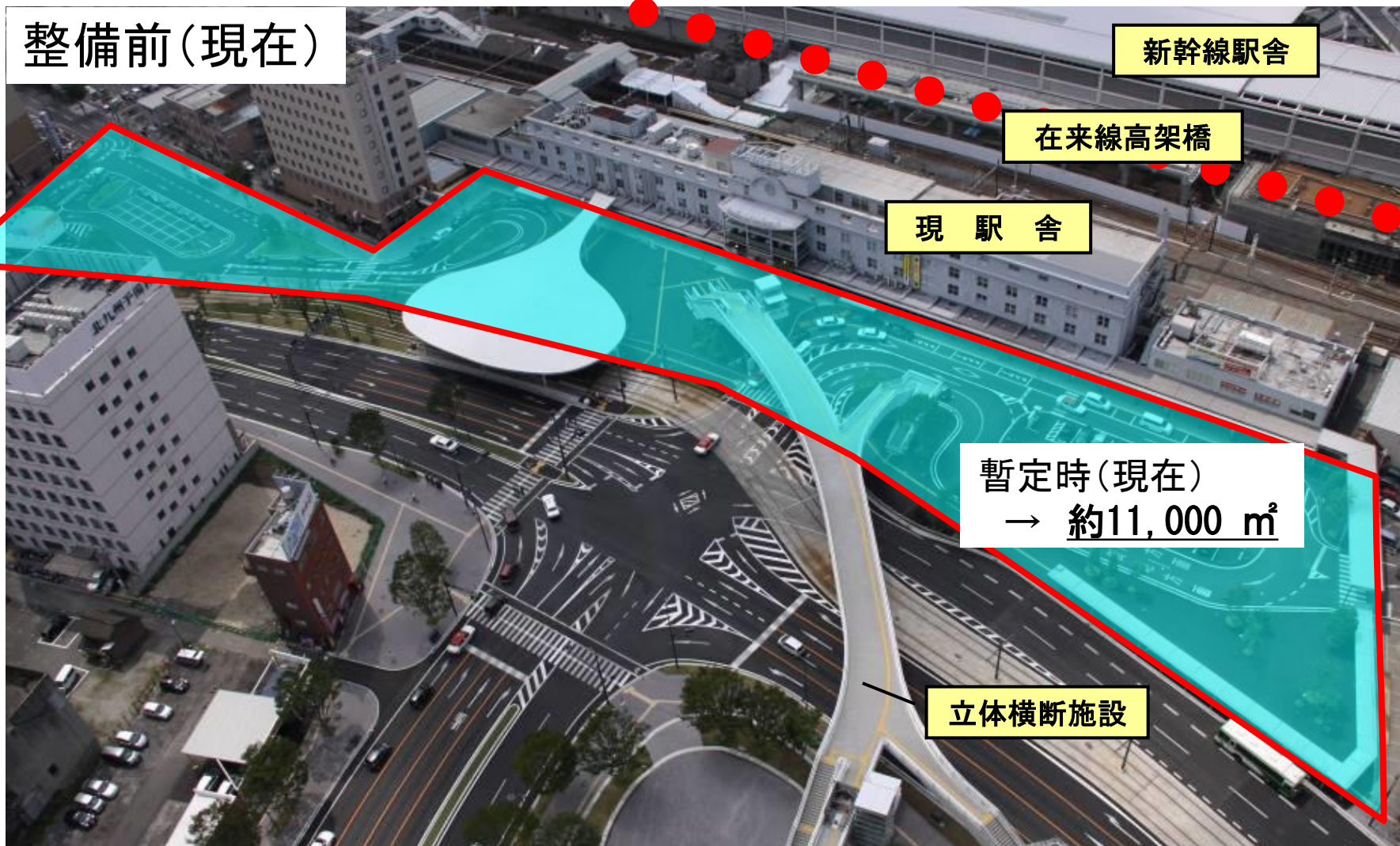
■現状の交通施設の配置状況《暫定整備》



■熊本駅白川口駅前広場整備の概要《暫定形》



整備前(現在)



新幹線駅舎

在来線高架橋

現 駅 舎

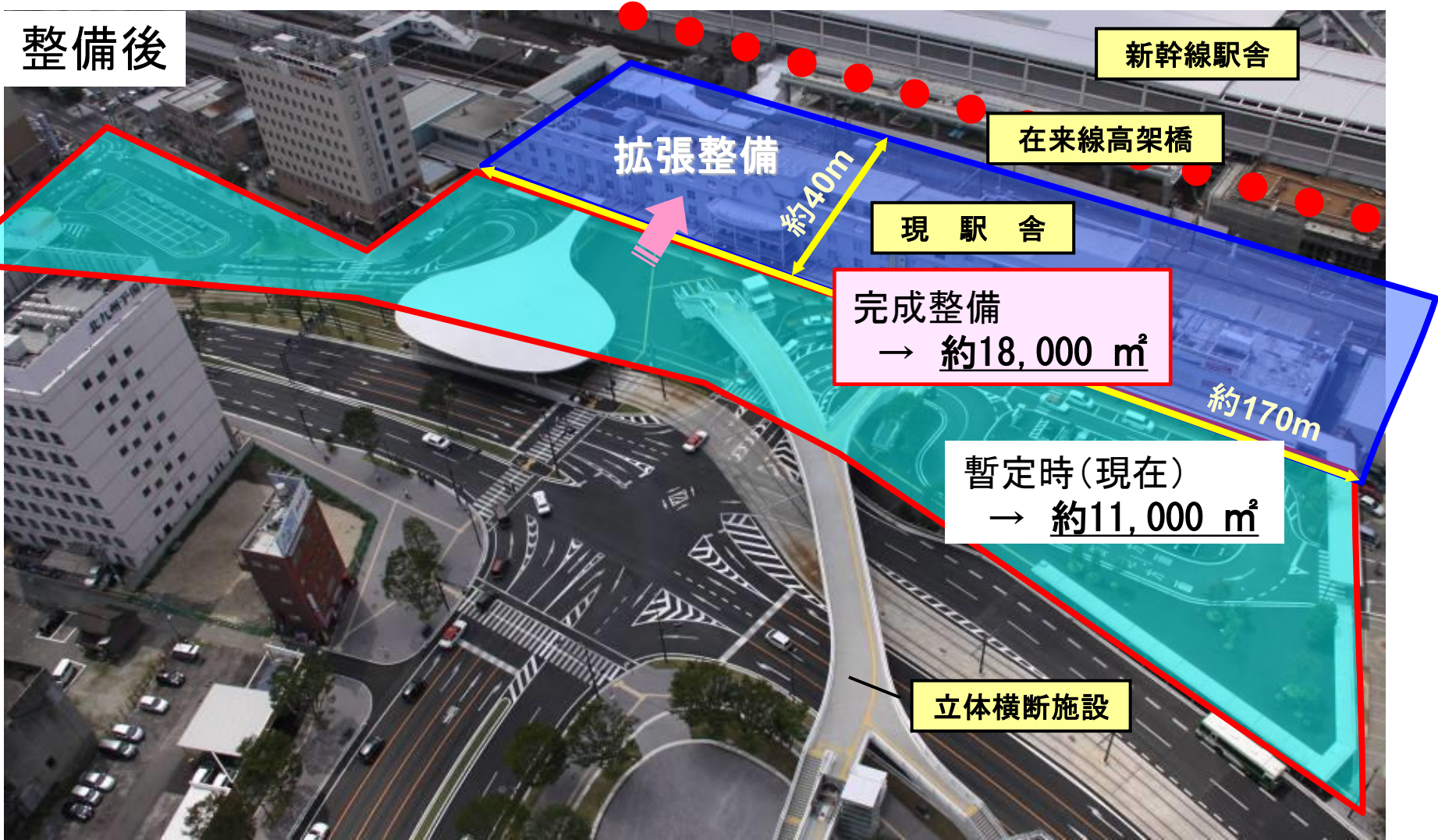
暫定時(現在)
→ 約11,000 m²

立体横断施設



■熊本駅白川口駅前広場整備の概要《完成形》

整備後





2. 将来の白川口駅前広場について 《完成形》

■熊本駅白川口駅前広場計画に関するアンケート調査



◇調査目的： 県都の陸の玄関口である熊本駅白川口駅前広場の計画策定に当たり、利便性や拠点性の高い空間を形成するため、現状に対する意見や将来の要望等を把握するもの。また、この調査を通して、熊本駅に対する県民市民の関心や機運を高め、自ら進んで利活用する愛着のある駅前広場にしたいと考えているもの。

◇調査対象： ①駅利用者 ②地元4校区（春日・古町・白坪・向山）
 ③区役所利用者 ④インターネット

◇調査期間： ①平成27年12月4日
 ②平成27年12月
 ③平成27年12月10日から平成28年 1月15日
 ④平成27年12月10日から平成28年 1月15日

◇調査状況： ①配布数3,000 → 回答数869（回答率29.0%）
 ②配布数1,387 → 回答数686（回答率49.5%）
 ③回答数41
 ④回答数310

⇒ **合計1,906件の回答**

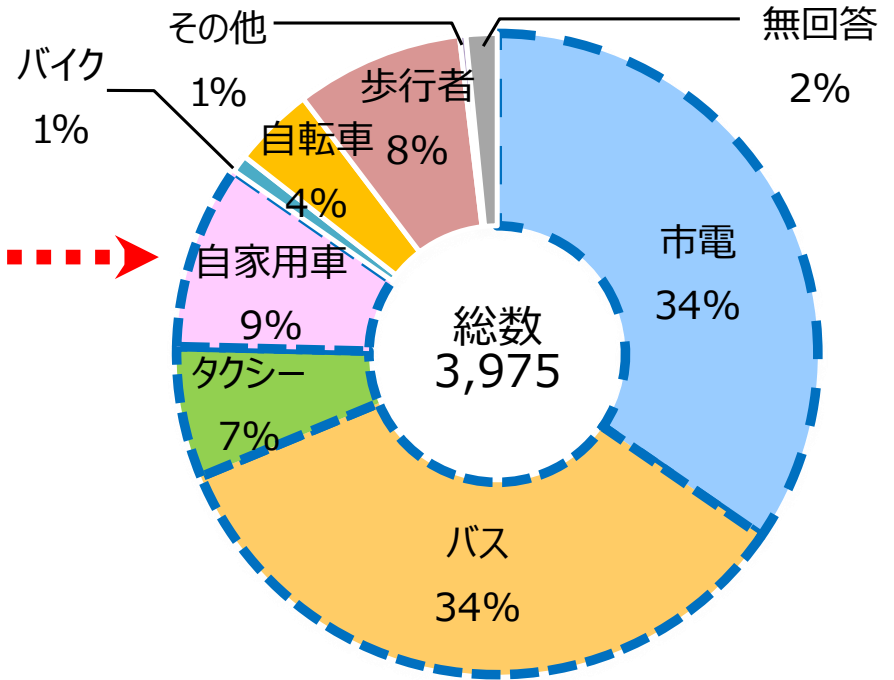
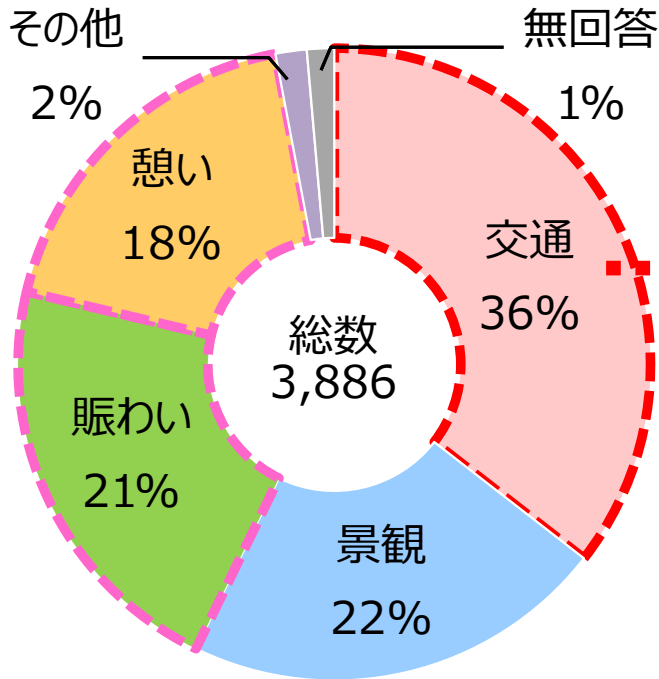
※市内78%、県内他市町村15%、県外6%、不明1%



■アンケート調査の結果

Q. これから整備する駅前広場は、何を重視したらよりよいものになると思いますか。（複数可）

Q. 駅前広場での乗り換えにおいて、優先して考えるべきものはどれだと思いますか。（複数可）



賑わい・憩い

賑わい・憩いの創出を図るためのオープンスペースを、コンコース正面に確保する

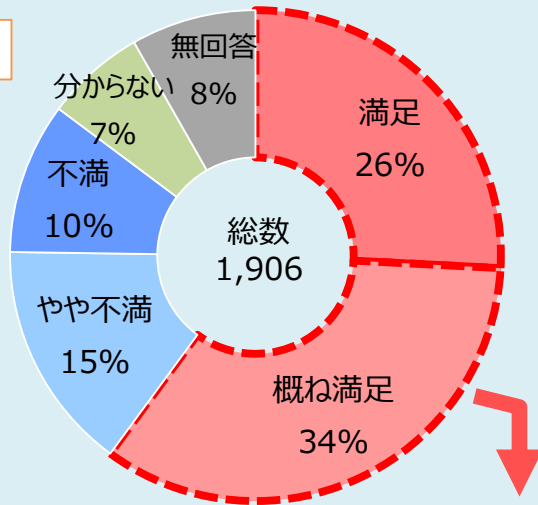
災害発生時には一時避難場所や災害活動拠点として利用転換が可能な、防災・減災機能を併せ持った空間とする

■アンケート調査の結果

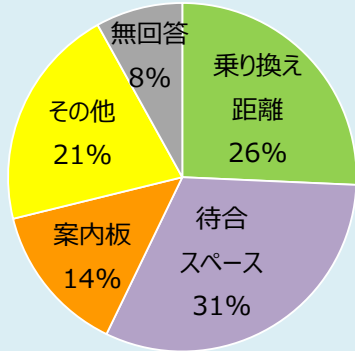
Q. 熊本駅から交通機関への乗り換えについて、どのように感じていますか。また、その満足度を占める主な要因は次のどれですか。（複数可）



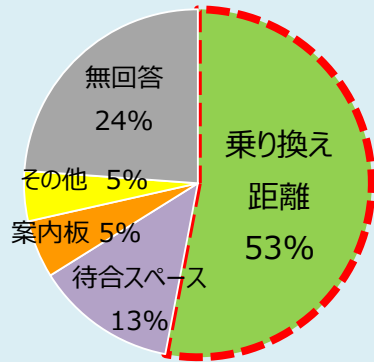
①市電



やや不満・不満の要因



満足・概ね満足の要因

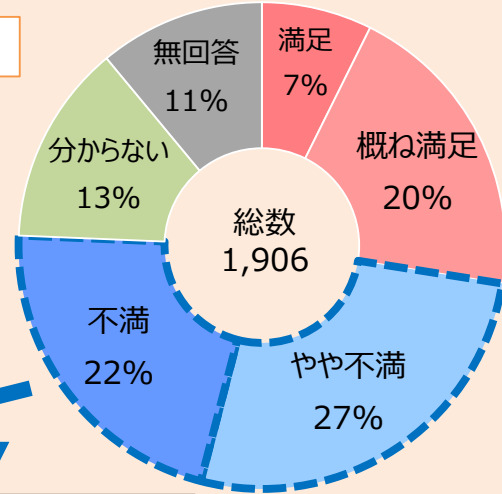


《主な意見》

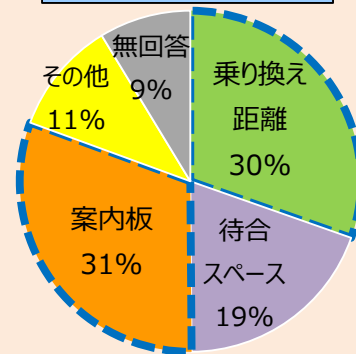
・コンコースを出て正面の場所にあるため、分かりやすい

電停への距離は遠くなるが、障害物が少なく時間や距離を感じさせない移動しやすい歩行動線を確保する

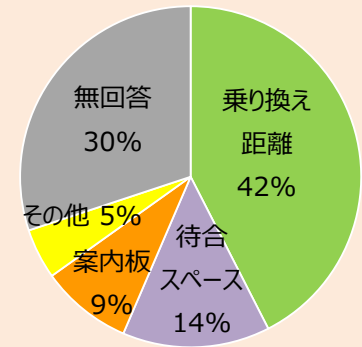
②バス



やや不満・不満の要因



満足・概ね満足の要因



《主な意見》

・乗降場が複数に分かれており、分かりづらく利用しづらい

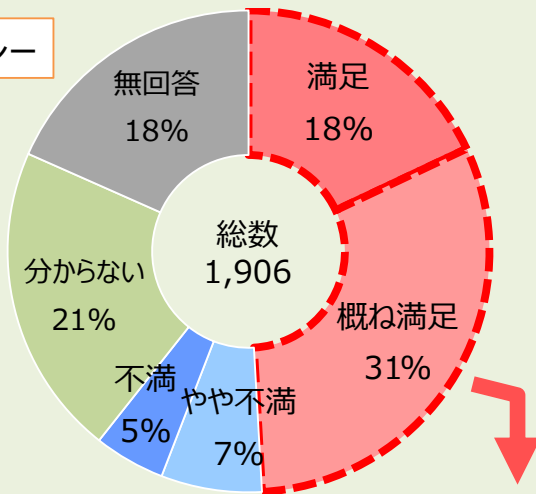
バスのサブターミナルを形成することで、利便性の向上や乗り換え距離の短縮を図る

■アンケート調査の結果

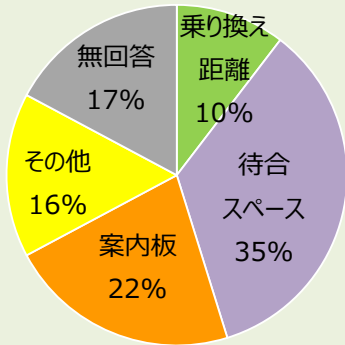
Q. 熊本駅から交通機関への乗り換えについて、どのように感じていますか。また、その満足度を占める主な要因は次のどれですか。（複数可）



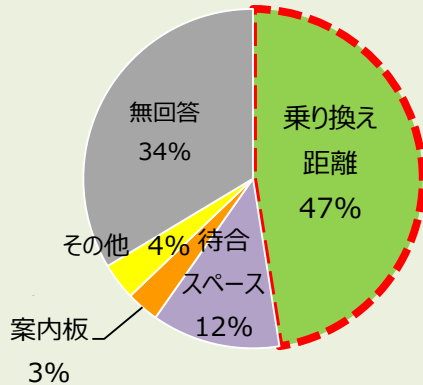
③ タクシー



やや不満・不満の要因



満足・概ね満足の要因

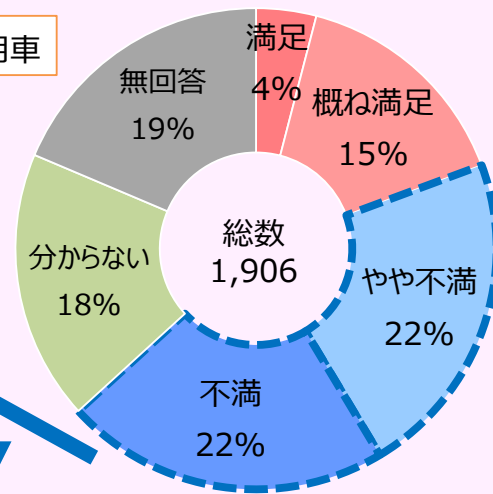


《主な意見》

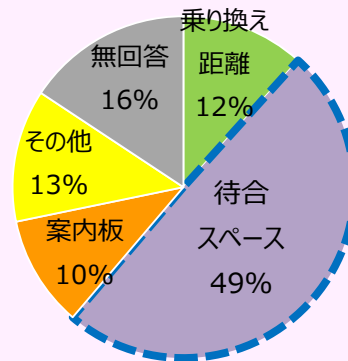
・コンコース直近にあるため、分かりやすく乗り換えしやすい

コンコース直近に乗車場と降車場を集約して配置し、乗り換えの利便性向上を図る

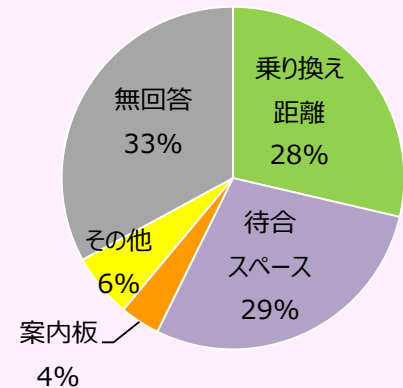
④ 自家用車



やや不満・不満の要因



満足・概ね満足の要因



《主な意見》

・乗降場や整理場のスペースが不足している

自家用車単独のゆとりのある空間を設けることで、円滑な運行や利便性の向上を図る



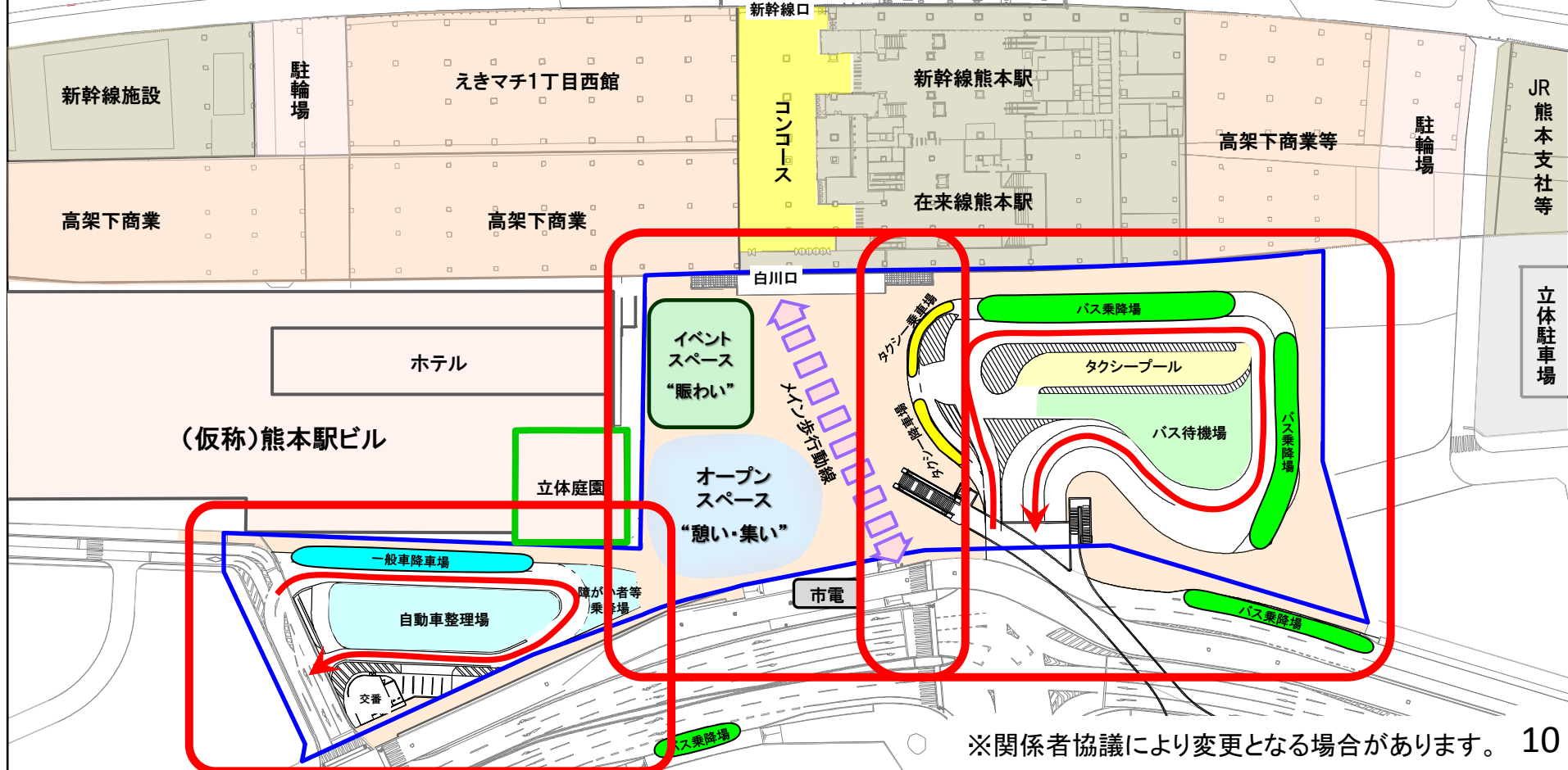
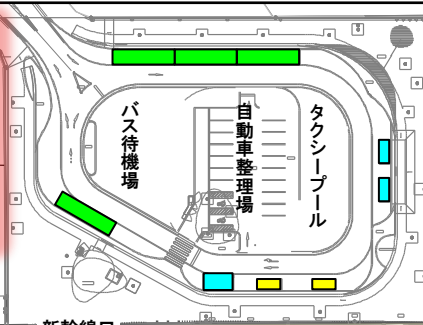
■熊本駅白川口駅前広場ゾーニング(案)

■ゾーニング(案)の概要

- 【北側】バスとタクシーを集約した公共交通ゾーン
- 【南側】一般車等の単独空間とした一般交通ゾーン
- 【中央】賑わい・憩い・集いを創出する広場ゾーン

凡例

- : バス
- : タクシー
- : 一般車
- : 障がい者等



熊本駅新ビル開発構想

(平成28年2月)

熊本駅ビルと周辺開発構想のイメージ図



外観イメージ図



内観イメージ図



開発計画の概要

- 《敷地面積》 約7万㎡
- 《計画施設》 駅ビル（14階建て）、商業施設（高架下）
立体駐車場（3ヶ所計2,100台）
分譲・賃貸・高齢者向けマンション等
- 《駅ビル概要》延床面積 約11万㎡
- 1～7階 商業施設
 - 8～14階 ホテル（約200室）
 - 8階 会議室、宴会場
 - 9階 複合映画館（シネコン）
 - 1～8階 立体庭園
- 《スケジュール》平成31年春着工、平成33年春開業予定





■熊本駅周辺整備スケジュール

連立事業完成

駅部高架切替

駅広完成(目標)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
連立	高架工事 (熊本駅部) 【熊本県】	鹿兒島本線下り 豊肥本線		駅舎 外壁工事		
		設計		工事		
街路	白川口駅前広場 【熊本市】	設計		工事		
		設計		撤去工事	建屋工事	
J R	駅ビル	設計		撤去工事	建屋工事	